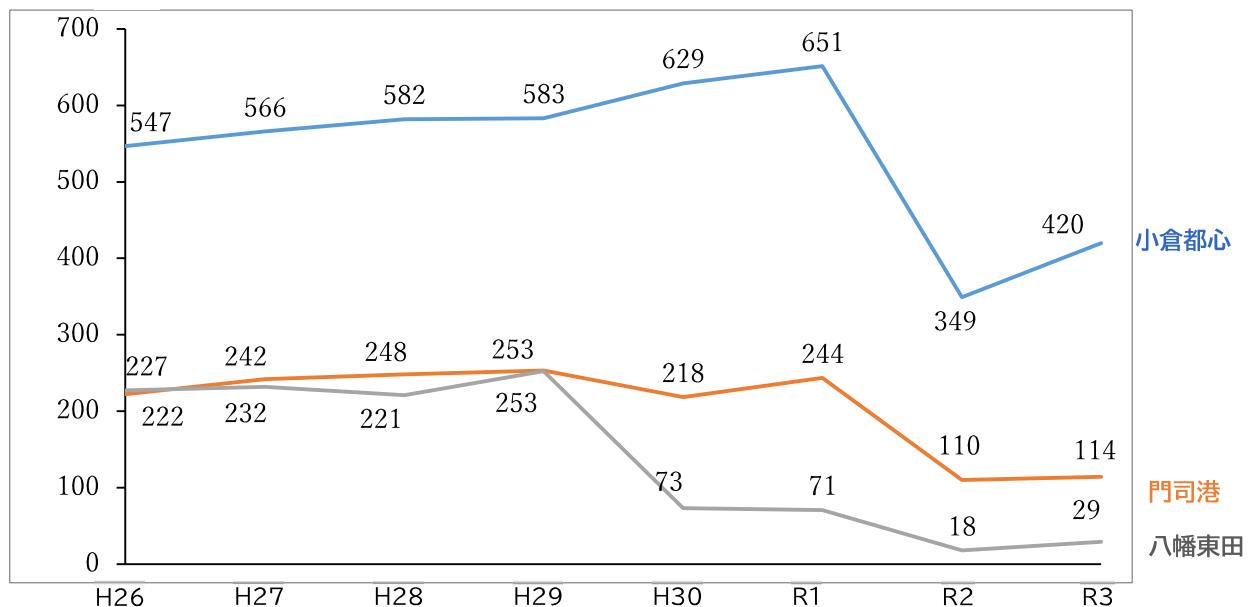


参考資料3 地区別観光客数の推移

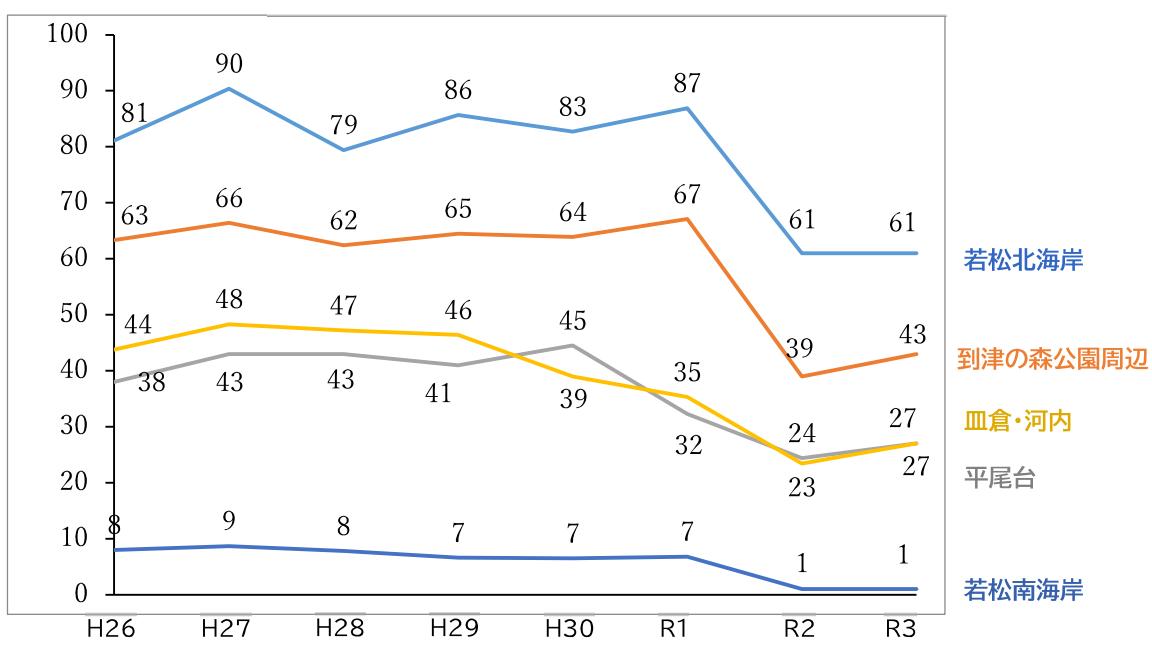
北九州市の観光の中心は小倉都心、門司港地区。
若松北海岸、到津の森公園、皿倉・河内、平尾台等、特色ある地域が広がるが、特に皿倉・河内、平尾台地区は近年減少傾向。

図 北九州市の地区別観光客数
(万人)



(万人)

* H25・H26 では「皿倉・河内地区」ではなく「皿倉山周辺地区」の地区表記



出典：北九州市観光動態調査

参考資料4 宿泊税を活用したこれまでの取組

<令和2年度の主な取組>

●実施事業の考え方

- 北九州市宿泊税調査会議から提案があった3つの考え方
1. 北九州市観光振興プランに基づく施策に充当する
 2. 今後の観光動向や、九州全体における北九州市の役割を踏まえた施策に活用する
 3. 現存施策への単純な充当は行わない

をベースとし、観光振興プランの基本指針に沿った取組を展開していく。

戦略1 都市イメージ戦略	【予算】事業費: 20,000千円、充当額: 20,000千円 【決算】事業費: 20,000千円、充当額: 20,000千円
北九州市=観光都市とするためのプランディング	△メディアを活用した北九州観光PR展開事業 ・地元テレビの情報番組内レギュラーコーナーでの観光PRやイベントの告知等(年間24回)
戦略2 観光資源の発掘・動き上げ	【予算】事業費: 22,000千円、充当額: 17,500千円 【決算】事業費: 19,477千円、充当額: 15,478千円
北九州市ならではの地域資源の観光資源化	○小倉城周辺歴史文化観光起き上げ事業 ・大河ドラマと連動した企画展や講演会等の実施 ・しろチラスのフリーWi-Fi導入 ○皿倉山プレミアム夜景創出事業 ・年間を通して皿倉ケーブルの運行 ・ホテルと連携したシートルバスの運行 ・イベント「皿倉プレミアム夜景の日」の実施
戦略3 セールスプロモーション	【予算】事業費: 46,000千円、充当額: 38,900千円 【決算】事業費: 35,027千円、充当額: 30,163千円
本市の魅力を伝えるためのセールスプロモーション戦略	△修学旅行などの団体客誘致促進事業 ・宿泊や体験メニューに対する助成 ○日本新三大夜景都市と産業観光コラボレーション事業 ・体験型産業観光素材を活用したツアーの開催 ・日本新三大夜景都市を活用したマスコミ(テレビ、雑誌)でのプロモーション △北九州空港新規路線就航促進事業(拡充) ・旅行社やマスコミを対象とした説明ツアーの実施
その他経費(システム管理経費等)	【予算】事業費: 23,858千円、充当額: 19,200千円 【決算】事業費: 14,880千円、充当額: 8,165千円



◎予算	総事業費 455,459千円 【うち宿泊税充当額 275,000千円】
◎決算	総事業費 281,746千円 【うち宿泊税充当額 128,975千円】

戦略4 受け入れ体制の整備

【予算】事業費: 257,800千円、充当額: 108,300千円
【決算】事業費: 154,935千円、充当額: 21,363千円

観光客がストレスフリーで観光を楽しめる環境の整備	△観光案内機能強化事業 ・北九州空港内所(小倉駅)の改修 ・交通結節点のフリーWi-Fi整備(小倉駅)
△商店街満足度向上事業	・商店街でのキャッシュレス環境整備の促進 △北九州空港アカデス推進事業(拡充) ・空港連絡バス(小倉便)の増便(38往復⇒46往復)
△宿泊施設等改修支援事業	・宿泊施設改修費の助成制度
△宿泊施設改修費の助成制度	

戦略5 MICE戦略(都市型集客)

【予算】事業費: 24,000千円、充当額: 24,000千円
【決算】事業費: 19,722千円、充当額: 19,722千円

MICE戦略を強化し、都市型集客を促進する	△MICE開催推進事業 ・宿泊につながるMICE開催経費の支援
-----------------------	------------------------------------

戦略6 インバウンド戦略

【予算】事業費: 62,000千円、充当額: 51,500千円

【決算】事業費: 18,305千円、充当額: 14,084千円

アジアを中心とした海外からの訪客を促進	△インバウンド誘致強化事業 ・団体旅行向け宿泊助成 ・他都市と連携した「エクスペディア」等の欧米系に向けた海外オンライン旅行社への記事掲載 ・外国人の個人観光客向けの日帰りリバースツアーの実施 ・外国人観光客向けの食サイトの運営
△海外ウェブサイトを活用した戦略的インバウンド誘致事業	・動画コンテンツ等を活用した戦略的インバウンド誘致事業 ・動画コンテンツ等を活用した戦略的インバウンド誘致配信 ・他都市と連携した「ウェイバーへのインフルエンサー動画配信」 ・マーフォーウォータへの記事掲載、Ctripへの情報掲載といった中国向け「ウンストッププロモーション」の実施
△Ctrip、Expedia、新宿微博	

<令和3年度の主な取組>

- ・新型コロナウイルス感染症の影響に苦しむ宿泊事業者・旅行業者等への支援を実施する。

- ・観光需要の回復を見据え、必要な受入環境整備を行う。
・日本新三大夜景都市再認定へ向けた取組を強化する。

◎予算：総事業費774,982千円【うち宿泊税充当額313,000千円】

◎決算：総事業費838,811千円【うち宿泊税充当額258,970千円】

●宿泊事業者等への支援

・OTAを活用した宿泊キャンペーン事業	旅行予約サイト(OTA)を活用して、客室を割安で販売し、楽天、Booking.com、Expedia等が差額を賄するキャンペーンを実施
・北九州市旅行商品創造事業	市内の宿泊を作り商品や、市内観光施設への入場料が含まれる商品を創造した旅行社に対し助成金を支給
・修学旅行などの団体客誘致促進事業	宿泊を伴う団体客の誘致を目的とした、エージェント向けの宿泊助成等を実施
・宿泊施設等改修支援事業	宿泊客の受入環境を充実させるためのバリアフリー化などの施設改修費を支援
【予算】事業費 128,000千円、充当額 128,000千円 【決算】事業費 193,804千円、充当額 79,675千円	

●受入環境の整備

・観光案内機能強化事業

新たに完成する小倉駅3F北九州国際観光案内所の運営機能強化を行うとともに、ベデストリアンデッキにデジタルサイネージを設置

・北九州国際展示場施設整備事業

世界博覧・新体験2021に向け、新体験会場となる展示場の改修を実施

・観光地の「まちあるき」満足度向上整備支援事業

門司港レトロ地区で無料Wi-Fiやデジタルサイネージを整備



【予算】事業費406,700千円、充当額 54,600千円

【決算】事業費427,066千円、充当額 84,683千円

●日本新三大夜景都市再認定への取組

・皿倉山頂夜景観整備事業	本市を代表する夜景観賞地である皿倉山において、夜間観光を楽しめる整備を整備
・施設ライトアップ整備事業	夜景観光を推進するため小倉城庭園・国際会議場のライトアップを整備また小倉城庭園の魅力を更に高めるため展示改修も実施
・皿倉山プレミアム夜景創出事業	皿倉山展望台でのレーザーショーや無料シャトルバスの運行
・日本新三大夜景都市と産業観光コラボレーション事業	夜景に関する全国的なコンペティションの誘致や夜景イベントを開催し、本市の夜景の魅力のPRを更に強化
・夜景モニター・キャンペーン事業	夜景観光士・夜景観光関係者を対象に、本市の夜景スポットを無料で利用できるパスポートを配布し、本市夜景観光のPRを強化
【予算】事業費 116,500千円、充当額 30,900千円 【決算】事業費 116,162千円、充当額 27,905千円	

●その他観光振興事業

・メディアを活用した北九州観光PR展開事業

・インバウンド誘致強化事業

・小倉城周辺歴史文化観光起き上げ事業

・MICE誘致推進強化事業(拡充)

・北九州空港観光客強化対策事業

・北九州空港新規路線就航促進事業



【予算】事業費99,500千円、充当額 89,000千円

【決算】事業費83,092千円、充当額 61,358千円

その他(システム管理経費)

【予算】事業費24,282千円、充当額 10,500千円

【決算】事業費18,687千円、充当額 5,349千円

<令和4年度の主な取組>

- ・コロナをきっかけとして生まれた新たな観光需要への対応
- ・本市の強み（夜景・産業観光）を活かした誘客プロモーション
- ・コロナ禍を乗り切るための宿泊事業者・旅行業者等への支援の継続
- ・持続可能な観光に向けた観光関連施設の整備

総事業費495,660千円
【うち宿泊税充当額 360,000千円】

<p>●新たな観光需要への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北九州「新たな旅のスタイル」促進事業 市内観光周遊のための観光モデルコースを造成し、PRやモニターの実施 ・八幡東田堀！市内周遊観光創出事業 八幡東田地区に訪れる観光客を市内各所へ周遊するため、インフォメーション機能の強化や周遊モデル事業の実施 ・インバウンド誘致強化事業 オンライン懇談会やメディア・旅行社等PAMツアーなどのプロモーションや広報物の多言語化など受入環境整備の実施 ・日本温泉「門司『ノスカルジック海峡』」PR事業 日本温泉のオンラインツアーやデジタルスタンプラリーの実施 <p>事業費 133,500千円 (宿泊税充当額 69,250千円)</p>	<p>●夜景ブランド・産業観光を活かした誘客プロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本新三大夜景都市ブランドを活用した夜型観光促進事業 「日本新三大夜景都市」ブランドを活かした旅行会社へのプロモーションや観光客向け夜景イベントの実施 ・皿倉山プレミアム夜景創出事業 皿倉山展望台付近でのイルミネーションや駅・ホテルを経由する無料シャトルバスの運行 ・全国産業観光フォーラムin北九州開催事業 国内最大のフォーラム「全国産業観光フォーラム」の講師や産業観光協力事業者へのオンライン見学登録販賣等の一部助成 ・門司港レトロ・和布刈地区にぎわい創出事業 夜景やイルミネーションを活用した「夜の懶わいイベント」などの実施 <p>事業費 40,500千円 (宿泊税充当額 26,750千円)</p>
<p>●宿泊事業者等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北九州安全・安心の旅応援事業 ワクチン検査パッケージを活用した料金割引を行う宿泊施設及び旅行会社に対して助成金の支給 ・修学旅行などの団体客誘致促進事業 宿泊を伴う団体客の旅客を認めるため、エージェント向けの宿泊助成等の実施 ・宿泊施設等改修支援事業 宿泊客の受入環境を充実させるための施設改修費の支援 <p>事業費 132,300千円 (宿泊税充当額 132,300千円)</p>	<p>●持続可能な観光に向けた観光関連施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皿倉山周辺施設長寿化促進事業 ・小倉城続櫓基本計画及び耐震補強計画策定事業 ・和布刈地区観光拠点化推進事業 <p>事業費 73,700千円 (宿泊税充当額 38,900千円)</p> <p>●その他観光振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次期観光振興プラン策定事業 ・MICE誘致強化事業 ・北九州空港誘致強化対策事業 <p>事業費 100,300千円 (宿泊税充当額 85,300千円)</p> <p>その他（システム管理経費等）事業費 15,360千円 宿泊税 7,500千円</p>

参考資料5 宿泊税を導入している他の自治体の状況

東京都		大阪府		京都市		金沢市		北海道 俱知安町		長崎市	
宿泊料	税率	宿泊料	税率	宿泊料	税率	宿泊料	税率	宿泊料	税率	宿泊料	税率
10,000円以上 15,000円未満	100円	7000円以上 15,000円未満	100円	20,000円未満	200円	20,000円未満	200円	1人、1部屋または1棟の 宿泊料金の2% ※各宿泊施設が宿泊料金 の算定方法によって選択	10,000円未満	100円	
		15,000円以上 20,000円未満	200円	20,000円以上 50,000円未満	500円						
15,000円以上	200円	20,000円以上	300円	50,000円以上	1,000円	20,000円以上	500円	10,000円以上 20,000円未満	200円	20,000円以上	500円

参考

福岡県		福岡市		北九州市	
税率		宿泊料	税率	税率	
200円		20,000円未満	150円	150円	
		20,000円以上	450円		

※独自に宿泊税を課税する福岡市・北九州市においては50円

参考資料6 宿泊税に関する主な周知活動



(広報周知ポスター)



(広報周知リーフレット)



(西鉄バスでの広報)



(北九州モノレールでの広報)



(JR 折尾駅での広報)



(北九州空港での広報)